

RPPC メールマガジン 第 802 号

リサイクルポート推進協議会（令和元年 12 月 4 日）

■事務局からのお知らせ

第 2 回汚染土壌事業化部会およびグループミーティング開催のお知らせ

・日時：12 月 17 日（火）15:00～

（ワーキンググループ②のメンバーの方は、当日 13:30 より同じ場所にてグループミーティング）

・場所：みなと総合研究財団 3 階会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 港湾関連データ連携基盤サイバーポート、2020 年末構築へ議論

内閣官房情報通信技術（IT）総合戦略室と国土交通省港湾局は 11 月 25 日、港湾物流情報を電子的に取扱う「港湾関連データ連携基盤」構築の検討として、「港湾の電子化（サイバーポート）推進委員会」の第 3 回会合を開催した。連携基盤の基本仕様や対象範囲等を提示するとともに、今後のスケジュール案を示した。

港湾関連データ連携基盤は、荷主、船会社、海貨、ターミナルオペレーター、陸運等の港湾・物流関係者が横断的・共通的に利用可能なものとすることで、再入力・照合作業の削減やトレーサビリティの確保によるステータスの可視化など、物流業務の効率化ひいては我が国港湾物流全体の生産性向上、国際競争力強化に貢献するものと期待されている。

今回回合では、同委員会の下に設置している「サイバーポート検討WG（港湾・貿易手続）」の検討結果として、連携基盤の要件定義について報告した。

-----  
2. 自民党港湾議連、財務省主計局に予算要請活動

自由民主党の港湾議員連盟（望月義夫会長）は 11 月 19 日午後、財務省主計局を訪ね、角田隆主計局次長に令和 2 年度港湾関係予算の所要額確保を要請した。港湾議連が同日午前の総会で決議した「港湾整備の推進に関する緊急決議」を手渡し、所要額計上を求めた。議連からは金子恭之港湾議連幹事長代行、藤丸敏事務局長、宮内事務局次長ら 26 名が参加した。

要望活動では金子幹事長代行が、「日本経済活性化のためにも港湾整備が重要。災害時には被災地に緊急支援物資を輸送するなどの安全・安心に対しても重要な役割を果たしている。国土強靱化施策も含め、港湾予算の十分な確保をお願いしたい」と要望した。

-----  
3.港湾分科会、大分港、宮崎港の港湾計画一部変更を了承

大分港、宮崎港の港湾計画一部変更が11月19日の交通政策審議会第77回港湾分科会で原案通り了承された。

大分港では増大するRORO貨物需要に対応し、国内複合一貫輸送網の強化を図るため、新規ふ頭や臨港道路等の計画を変更している。大在西地区に新たに埠頭用地21ha、港湾関連用地6haを位置付け、同用地の前面に水深9m岸壁延長220m、同延長240mの合計延長460m(耐震強化岸壁)を計画している。

また、宮崎港の一部変更はフェリーの大型化に対応し、船舶航行の安全を確保するため、航路を拡幅するとともに、航路・泊地を拡大する。

【港湾空港タイムス11月25日号、12月2日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設(株)

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄(株)

友歳 巖 五洋建設(株)

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団(内) 担当：押田、清水、安田

URL:<http://www.rppc.jp>/E-mail:[rppc\\_jimukyoku@wave.or.jp](mailto:rppc_jimukyoku@wave.or.jp)

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物(セミナーなど)の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。